

**病床機能報告用マスター
ファイル仕様説明書**

令和6年度版

厚生労働省 医政局

－ 目 次 －

1	マスターファイル名	1
2	マスターファイルの形式	1
3	マスターファイルのレコード情報表記仕様	1
参 考	病床機能報告用マスターファイルの仕様イメージ	6

1 マスターファイル名

「k.c s v」とします。

2 マスターファイルの形式

- (1) 項目間の区切り文字は「,」（カンマ）とします。
- (2) 各項目の値は、モード（「数字」、「英数」及び「漢字」）に関わらず、引用符「”」（ダブルクォーテーション）を前後に付します。
- (3) 最大バイトは引用符「”」を除いたバイト数となります。
なお、小数部の値は、小数点及び小数以降の数字を含みます。
- (4) 0バイトの文字列（Null）の場合は、引用符「”」を続けて記録します。

3 マスターファイルのレコード情報表記仕様

病床機能報告用マスターは、レセプト電算処理システムマスターファイル仕様説明書の「(7) 医科診療行為マスター」に係るレコード情報表記仕様に準じ、次のとおりとします。

なお、レコード情報表記仕様の詳細な取扱いは、レセプト電算処理システムマスターファイル仕様説明書を併せて参照願います。

病床機能報告用マスター

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大バイト	項目形式	
1	変更区分	数字	1	固定	レコードの異動状況を表す。 0：前マスターの内容と同じであることを表す。 1：抹消 3：新規 5：変更 9：廃止
2	マスター種別	英数	1	固定	医科診療行為マスターの「マスター種別」に準じ、「S」を設定する。
3	診療行為コード	数字	9	固定	
	区分				
	番号		(8)		頭2桁目から5桁目は、次により病棟を識別し、6桁目から9桁目は、重複しない番号を設定する。 19061****：高度急性期機能病棟 19062****：急性期機能病棟 19063****：回復期機能病棟 19064****：慢性期機能病棟
4	診療行為省略名称				出力紙レセプト等に出力する名称（省略名称）を設定する。
	省略漢字有効桁数	数字	2	可変	項番5「省略漢字名称」の文字数を表す。
	省略漢字名称	漢字	64	可変	漢字：32文字
	省略カナ有効桁数	数字	2	可変	項番7「省略カナ名称」の文字数を表す。
7	省略カナ名称	英数カナ	20	可変	半角カナ：20文字 項番5「省略漢字名称」のカナ名称を表す。 なお、20文字を超える「省略カナ名称」は、「ビョウ」を除いたカナ名称を設定している。

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
8	データ規格コード	数字	3	可変	未使用：「0」を設定する。
9	データ規格名				
	漢字有効桁数	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
10	漢字名称	漢字	12	可変	未使用：省略
新又は現点数					
11	点数識別	数字	1	固定	「3：点数（プラス）」を設定する。
12	新又は現点数	数字	10	可変	「0.00」を設定する。
13	入外適用区分	数字	1	固定	「0」を設定し、入院レセプト及び入院外レセプトの双方に記録可能とする。
14	後期高齢者医療適用区分	数字	1	固定	「0」を設定し、医療保険及び後期高齢者医療の双方に記録可能とする。
15	点数欄集計先識別（入院外）	数字	3	可変	未使用：「0」を設定する。
16	包括対象検査	数字	2	可変	未使用：「0」を設定する。
17	予備	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
18	DPC適用区分	数字	1	固定	「1」を設定し、診断群分類（DPC）点数表によるレセプトの出来高部分に記録可能とする。
19	病院・診療所区分	数字	1	固定	「0」を設定し、病院及び診療所の双方に記録可能とする。
20	画像等手術支援加算	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
21	医療観察法対象区分	数字	1	固定	「3」を設定し、医療保険及び医療観察法において入院及び入院外（通院）レセプトの出来高部分に記録可能とする。
22	看護加算	数字	2	可変	未使用：「0」を設定する。
23	麻酔識別区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
24	予備	数字	3	可変	未使用：「0」を設定する。
25	傷病名関連区分	数字	2	可変	未使用：「0」を設定する。
26	予備	数字	2	可変	未使用：「0」を設定する。
27	実日数	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
28	日数・回数	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
29	医薬品関連区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
きざみ値					
30	きざみ値計算識別	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
31	下限値	数字	8	可変	未使用：「0」を設定する。
32	上限値	数字	8	可変	未使用：「99999999」を設定する。
33	きざみ値	数字	8	可変	未使用：「0」を設定する。
34	きざみ点数	数字	10	可変	未使用：「0.00」を設定する。
35	上下限エラー処理	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
上限回数					
36	上限回数	数字	3	可変	未使用：「0」を設定する。
37	上限回数エラー処理	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
注加算					
38	注加算コード	数字	4	可変	未使用：「0」を設定する。
39	注加算通番	英数	1	固定	未使用：「0」を設定する。
40	通則年齢	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。

項番	項目名	形式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
	上下限年齢				
4 1	下限年齢	英数	2	固定	未使用：「00」を設定する。
4 2	上限年齢	英数	2	固定	未使用：「00」を設定する。
4 3	時間加算区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
	基準適合識別				
4 4	適合区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
4 5	対象施設基準	数字	4	可変	未使用：「0」を設定する。
4 6	処置乳幼児加算区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
4 7	極低出生体重児加算区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
4 8	入院基本料等減算対象識別	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
4 9	ドナー分集計区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
5 0	検査等実施判断区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
5 1	検査等実施判断グループ区分	数字	2	可変	未使用：「0」を設定する。
5 2	逡減対象区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
5 3	脊髄誘発電位測定等加算区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
5 4	頸部郭清術併施加算区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
5 5	自動縫合器加算区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
5 6	外来管理加算区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
	旧点数				
5 7	点数識別	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
5 8	旧点数	数字	10	可変	未使用：「0.00」を設定する。
5 9	漢字名称変更区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
6 0	カナ名称変更区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
6 1	検体検査コメント	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
6 2	通則加算所定点数対象区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
6 3	包括逡減区分	数字	3	可変	未使用：「0」を設定する。
6 4	超音波内視鏡検査加算区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
6 5	予備	数字	2	可変	未使用：「0」を設定する。
6 6	点数欄集計先識別（入院）	数字	3	可変	未使用：「0」を設定する。
6 7	自動吻合器加算区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
6 8	告示等識別区分（1）	数字	1	固定	「1」を設定し、基本項目（告示）とする。
6 9	告示等識別区分（2）	数字	1	固定	「1」を設定し、基本項目とする。
7 0	地域加算	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
7 1	病床数区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
7 2	施設基準①～⑩		40		未使用：「0」を設定する。
8 1	施設基準コード	数字	(4)	可変	未使用：「0」を設定する。
8 2	超音波凝固切開装置等加算区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
8 3	短期滞在手術	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
8 4	歯科適用区分	数字	1	固定	「1」を設定し、歯科診療において記録可能とする。
8 5	コード表用番号（アルファベット部）	英数	1	可変	「*」を設定する。

項番	項目名	形式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
86	告示・通知関連番号 (アルファベット部)	英数	1	可変	未使用：省略
87	変更年月日	数字	8	固定	適用となる日付を西暦年「4桁」、月「2桁」及び日「2桁」の8桁で表す。
88	廃止年月日	数字	8	固定	「99999999」を設定する。
89	公表順序番号	数字	9	可変	頭1桁目から4桁目は、次の基準により病棟を識別し、5桁目から9桁目は、機能別の通し番号を設定する。 9991*****：高度急性期機能病棟 9992*****：急性期機能病棟 9993*****：回復期機能病棟 9994*****：慢性期機能病棟
コード表用番号（アルファベット部を除く）					
90	章	数字	1	固定	「9」を設定する。
91	部	数字	2	固定	「02」を設定する。
92	区分番号	数字	3	固定	「001」を設定する。
93	枝番	数字	2	固定	次の区分を設定する。 01：高度急性期機能病棟 02：急性期機能病棟 03：回復期機能病棟 04：慢性期機能病棟
94	項番	数字	3	固定	項番93「枝番」の同一コード内において、通し番号を3桁で設定する。
告示・通知関連番号（アルファベット部を除く）					
95	章	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
96	部	数字	2	固定	未使用：「00」を設定する。
97	区分番号	数字	3	固定	未使用：「000」を設定する。
98	枝番	数字	2	固定	未使用：「00」を設定する。
99	項番	数字	2	固定	未使用：「00」を設定する。
100	年齢加算①～④		52		未使用
～ 111	下限年齢	英数	(2)	固定	未使用：「00」を設定する。
	上限年齢	英数	(2)	固定	未使用：「00」を設定する。
	注加算診療行為コード	数字	(9)	可変	未使用：「0」を設定する。
112	異動関連	数字	9	可変	未使用：「0」を設定する。
113	基本漢字名称	漢字	128	可変	項番5「省略漢字名称」と同一名称を設定する。
114	副鼻腔手術用内視鏡加算	英数	1	固定	未使用：「0」を設定する。
115	副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算	英数	1	固定	未使用：「0」を設定する。
116	長時間麻酔管理加算	英数	1	固定	未使用：「0」を設定する。
117	点数表区分番号	英数	30	可変	未使用：省略
118	モニタリング加算	英数	1	固定	未使用：「0」を設定する。
119	凍結保存同種組織加算	英数	1	固定	未使用：「0」を設定する。
120	悪性腫瘍病理組織標本加算	英数	1	固定	未使用：「0」を設定する。

項番	項目名	形式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
121	創外固定器加算	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
122	超音波切削機器加算	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
123	左心耳閉鎖術併施区分	数字	1	固定	未使用：「0」を設定する。
124	外来感染対策向上加算等	数字	1	可変	未使用：「0」を設定する。
125	耳鼻咽喉科乳幼児処置加算	数字	1	可変	未使用：「0」を設定する。
126	耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正 使用支援加算	数字	1	可変	未使用：「0」を設定する。
127	切開創局所陰圧閉鎖処置機 器加算	数字	1	可変	未使用：「0」を設定する。
128	看護職員処遇改善評価料等	英数	1	固定	未使用：「0」を設定する。
129	外来・在宅ベースアップ評 価料（1）	英数	1	固定	未使用：「0」を設定する。
130	外来・在宅ベースアップ評 価料（2）	英数	1	固定	未使用：「0」を設定する。
131	再製造単回使用医療機器使 用加算	数字	3	固定	未使用：「0」を設定する。
132	予備	数字	1	可変	未使用：省略
133	予備	数字	1	可変	未使用：省略
134	予備	数字	1	可変	未使用：省略
135	予備	数字	1	可変	未使用：省略
136	予備	数字	1	可変	未使用：省略
137	予備	数字	1	可変	未使用：省略
138	予備	数字	1	可変	未使用：省略
139	予備	数字	1	可変	未使用：省略
140	予備	数字	1	可変	未使用：省略
141	予備	数字	1	可変	未使用：省略
142	予備	数字	1	可変	未使用：省略
143	予備	数字	1	可変	未使用：省略
144	予備	数字	1	可変	未使用：省略
145	予備	数字	1	可変	未使用：省略
146	予備	数字	1	可変	未使用：省略
147	予備	数字	1	可変	未使用：省略
148	予備	数字	1	可変	未使用：省略
149	予備	数字	1	可変	未使用：省略
150	予備	数字	1	可変	未使用：省略

